

# 沿岸定線観測速報 ちば (2021年4月)

千葉丸, ふさみ丸: 4月9~12日

千葉県水産総合研究センター  
千葉県農林水産技術会議  
令和3年4月30日

黒潮は外房沖を離岸して流れていました (図2)。

銚子・九十九里沿岸における水深200mまでの水温は概ね平年並でした (表1)。

(詳細)

水深10mの水温は15~20°C, 100mの水温は13~18°C, 200mの水温は12~16°C, 500mの水温は5~8°Cでした (図3)。犬吠埼沖, 九十九里沖ともに, 海面と水深100mの水温差は最大で2°C程度であり, まだ成層の発達は見られません (図5)。犬吠埼沖の大陸斜面上 (水深400~500m) には, 親潮由来と考えられる低温低塩分水 (7°C以下, 34.2PSU以下) が見られました (図5,6)。

海面の流れは2ノット以下が多く, この海域としては比較的緩やかな流況でした (図2)。

クロロフィル濃度は, 水深10mでは鴨川~太東岬沿岸で高くなっていました (図7)。

キンメダイ漁場の底層水温は, 黒潮が離れた勝浦沖では前年より2~3°C低めでした (図8)。海面の流れは, 銚子沖は1.7ノットで北東へ向かう流れ, 勝浦沖は1.0ノットで北西へ向かう流れでした。

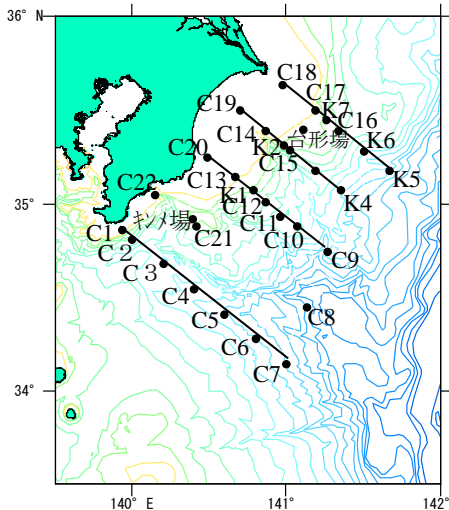


図1 調査点 (C1~12及びK1, 2, 5は欠測)

線は北から犬吠埼, 九十九里, 太東岬, 野島崎南東線

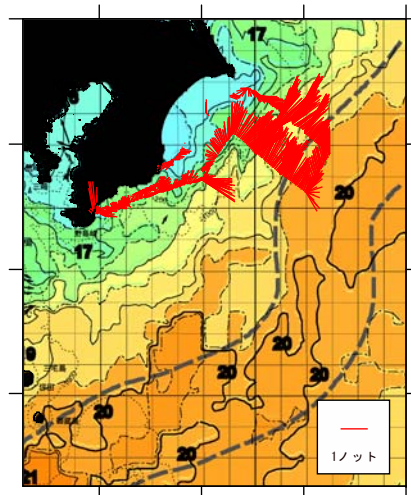


図2 観測時の海況 (破線は黒潮流路)

表1 海域別平均水温 (°C) と評価

海域	0m	50m	100m	200m
銚子・九十九里	17.2 平年並	17.2 平年並	16.3 やや高め	14.0 平年並
外房	欠測			

\*水温評価点 (銚子・九十九里海域: C14~20 計7点)  
(外房海域: C1, C3, C11, C13, C21, C22 計6点)

\*沿岸水温評価の目安 (σ: 標準偏差)

きわめて高め	2.0 σ ~
高め	1.3 σ ~ 2.0 σ
やや高め	0.6 σ ~ 1.3 σ
平年並み	0.0 σ ~ 0.6 σ
平年並み	-0.6 σ ~ 0.0 σ
やや低め	-0.6 σ ~ -1.3 σ
低め	-1.3 σ ~ -2.0 σ
きわめて低め	-2.0 σ ~

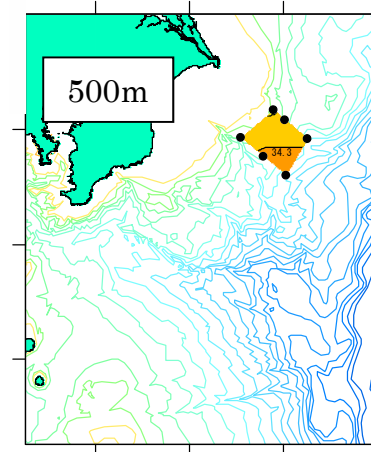
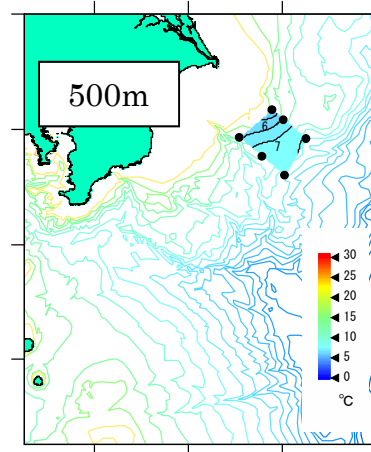
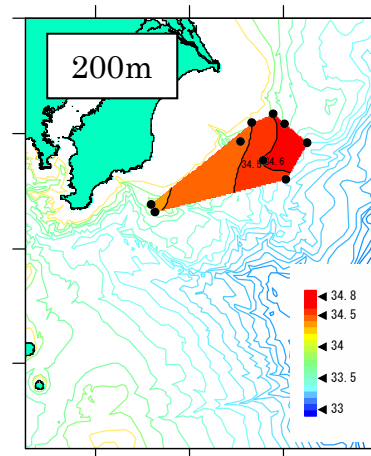
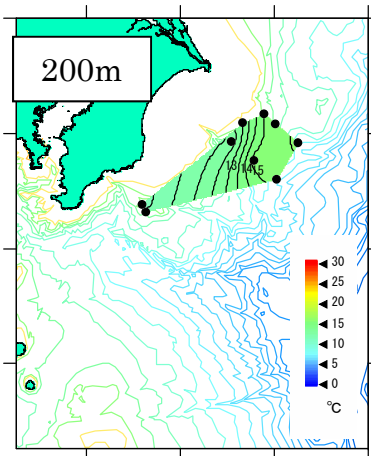
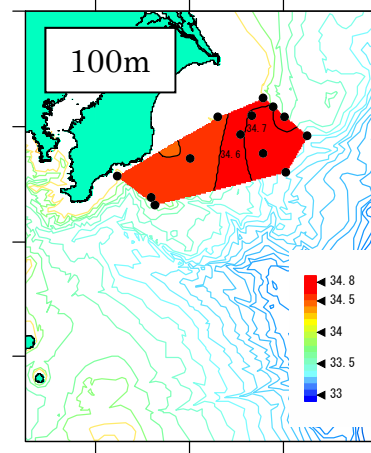
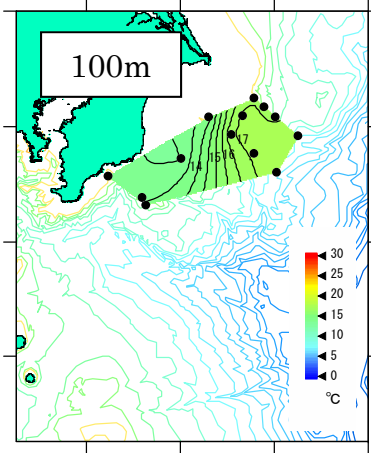
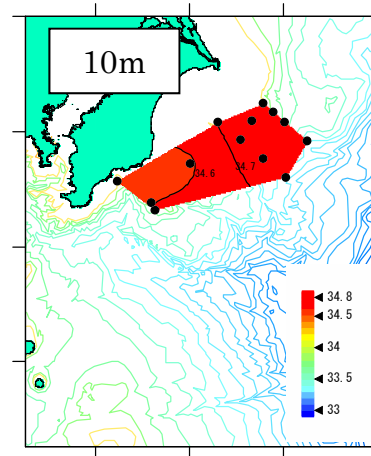
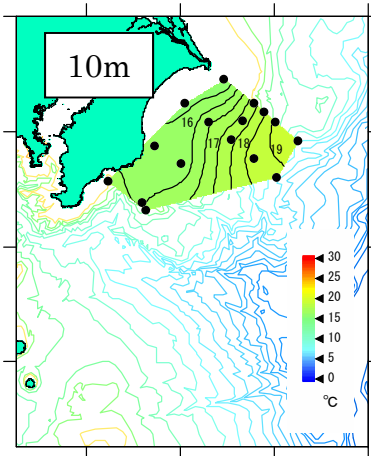


図3 水深別の水温分布

図4 水深別の塩分分布

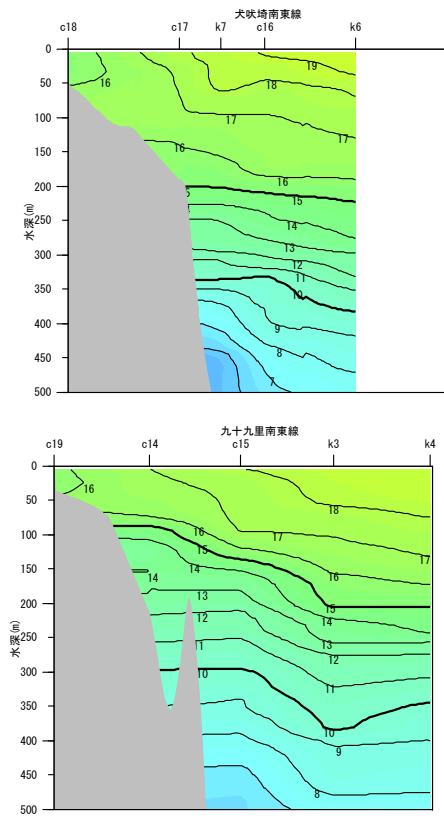


図5 水温鉛直分布

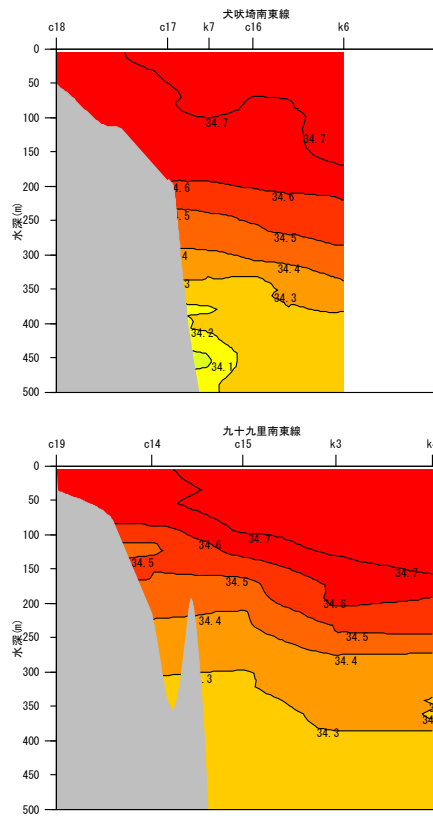
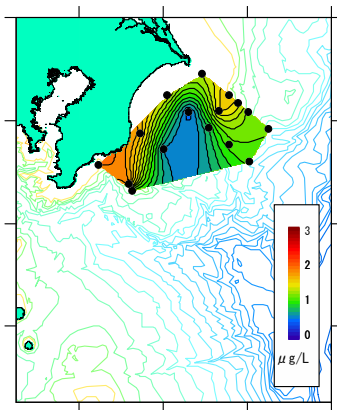
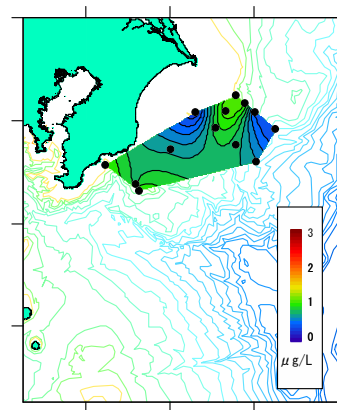


図6 塩分鉛直分布

上から犬吠埼，九十九里南東線（図1参照）。

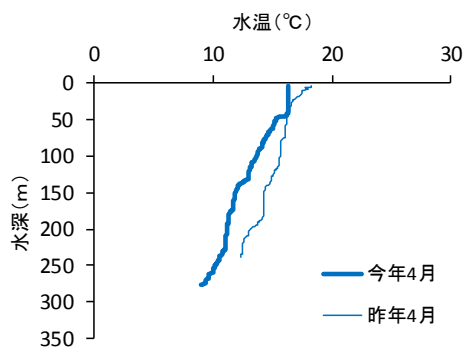


10m

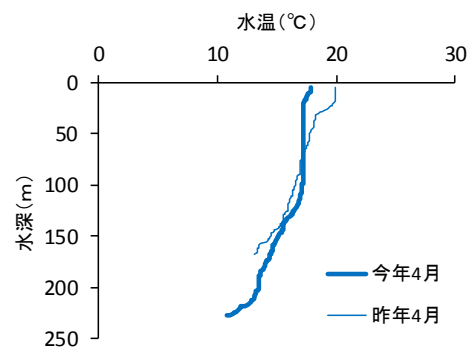


50m

図7 水深別のクロロフィル分布（単位：μg/L）



勝浦沖キンメ場



銚子沖台形場

図8 勝浦沖キンメ場・銚子沖台形場の水温鉛直分布